

魚焼いたら家焼けた——ガスコンロの掃除はこまめに



焼け焦げたガスコンロと換気扇

12月中旬、共同住宅で台所のガスコンロ付近が燃える火災がありました。火災が発生した時刻は昼の12時前。幸いにも焼けたのはガスコンロと換気扇だけでした。

最初は台所で油が燃えているとの119番通報だったので、天ぷら油の火災かなと思ったのですが、火元に行ってみると、ガスコンロの受け皿に溜まった魚の油が燃えたのが、原因だとわかりました。

魚の油が燃えて火災になるのは、魚を焼いているときに魚油が、ガスで燃え上がり、火災になると思われがちですが、受け皿に魚油が溜まったまま放置し、ガスコンロを使うと、受け皿の魚油が燃え上がる場合がありますので注意しましょう。

防火のポイント

ガスコンロ火災

- 1.ガスコンロの受け皿に溜まった油はこまめに掃除する。
- 2.コンロを使っているときは、その場を離れないようにする。

[>>火災事例一覧へ戻る](#)